

高石市砂浜活性化イベント第 3 弾を開催します！

高石市には大阪最北端の自然の砂浜があります。古くは万葉集の歌にも詠まれた白砂青松の美しい海岸線として知られており、明治時代は関西一円の人々に親しまれる海水浴場でした。高度経済成長期に臨海コンビナートとして整備され、地域の経済を牽引するエリアになりましたが、砂浜は約 100 メートルを残すのみとなりました。

そんな高石市の海の変遷を見守ってきたこの砂浜で人々の交流を促すイベント等を開催することによって再び活性化し、また、大阪・関西万博の共創パートナーとしても、大阪の海の歴史、海の生物や環境への意識も高めていきたいと考えています。

その第一弾として、8 月に砂浜の清掃イベントを行い、市民約 100 名にご参加いただきました。

11 月には第二弾として高級食材としても知られるキジハタと、海の掃除屋と呼ばれるナマコの放流や今後の砂浜の有効活用について皆様に考えていただくワークショップも行いました。同時に民間プレイヤーによる清掃活動やマルシェの開催や大阪市立自然史博物館友の会会長である鍋島氏に講師として参加していただき、海や砂浜の生き物の今後についてもお話いただきました。市内外から多世代の方々約 300 名にご参加いただき盛り上がりしました。

そして今回第三弾として、前回同様の清掃活動、稚魚放流、高石朝市に加えアマモの移植をおこないます。「海のゆりかご」と呼ばれるアマモは、生物の生息環境を改善し、稚魚や生きものが集まる環境を作ってくれます。今回、NPO 法人大阪海さくらさんのご協力のもと、アマモを砂浜に移植します。また、男里川干潟を守る会顧問、きしわだ自然資料館アドバイザーである田中氏に生きものについてご講演いただくほか、「地球☆プロテクト とあるた」さんによるマイクロプラスチックゴミの寸劇も開催されます。

子どもから大人まで、たくさんの方々に参加していただき、今後の砂浜の活性化へさらなる一歩となるようこのイベントを開催します。

【ホームページ】

https://www.city.takaishi.lg.jp/kakuka/sougouseisaku/sangyoukyousou_ka/nougyou/4188.html

【お問い合わせ先】

高石市 総合政策部 まち未来戦略室 産業共創課

電話：072-275-6149

メール：sankyou@city.takaishi.lg.jp

高石市砂浜活性化プロジェクト

アマモ移植祭

12:00~13:00

アマモは「海のゆりかご」と呼ばれ、稚魚や生きものが集まる海草で、海の環境を整えてくれます。

田中正視先生（さしわだ自然資料館アドバイザー）によるアマモの話を聞いたあと、大阪湾でアマモ場の再生に取り組んでいる「NPO法人大阪海さくら」さんが11月から育てているアマモの苗を移植します。ぜひ見学してください。

移植後には、「地球☆プロテクト」とあるた「さん」によるマイクロプラスチックごみ寸劇も披露されます。



マルシェ

10:00~14:00

「高石夜市実行委員会」さんによる飲食ブースなど多数出店。

砂浜清掃

11:00~12:00

「高石市を楽しい街にしよう会」さんによる清掃イベントが開催されます。

稚魚放流

13:00~14:00

3月30日(日)

10:00~14:00

会場：高石漁港内砂浜 ▲詳しくはこちら



※小雨決行

※会場に駐車場はありません。お車でお越しの方はお近くのコインパーキングをご利用ください。



問合先 産業共創課 ☎(275)6149